【出前講座】福島県市町村教育委員会連絡協議会岩瀬支会 研修会（令和8年10月28日）

〇福島県市町村教育委員会連絡協議会岩瀬支会研修会において、阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況や遊水地整備の効果に関する出前講座を行うとともに、事業内容などについて意見交換を実施。

➢日　時：令和８年10月28日（水）１４：００～１５：００
➢会　場：鏡石町歴史民俗資料館 及び 第一遊水地付近
➢参加者：福島県市町村教育委員会連絡協議会岩瀬支会　約21名
➢内　容：講　　座：阿武隈川における水害を軽減させる取組
　　講　　師：福島河川国道事務所　流域治水課長　明田　想平

＜参加者からの質問・感想＞

・遊水地内のものは全て国が買い上げるのか。また、土地の単価は一律か。
→地内掘削を伴うため、遊水地内のものは全て国が購入する。土地の単価については一律である。

・仮に遊水地内で耕作している田んぼで洪水被害により不作となった場合の対応はどうなるのか。
→災害時の復旧や不作となった場合の補償等のスキームについて、現在検討を進めているところである。

・生まれも育ちも成田地区である。遊水地整備に伴い成田地区の約270戸のうち約60戸が移転対象となっている。これまでの地域の文化・伝統がなくなる寂しさなど、地区としてそういった思いがある。



▲出前講座の様子



▲現地視察の様子